

かさかけ 公民館だより

編集
笠懸公民館報編集協力員会
みどり市笠懸公民館
発行
みどり市笠懸公民館
〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美1581-1
電話：0277-76-2211
FAX：0277-76-2836
Eメール：kouminkan
@city.midori.gunma.jp



▲ お母さんと真剣にロケット作り

面作りは、あらかじめ用意されたアンパンマンのお面に好きな色を塗り、それに輪っかを付け、頭にかぶれるようにしてでき上がりです。

ロケット作りは2個の紙コップと輪ゴムを使います。一個の紙コップの淵に4カ所切れ目を入れ、そこに輪ゴムを通して固定します。もう一

令和2年度家庭教育学級「お母さんと一緒教室」が、9月4日(金)笠懸公民館で開催されました。

今年度は、新型コロナウイルスの拡大に伴い、2ヶ月遅れの開催です。

開講式で中山館長より「友達を作り、交流を深めてください」との挨拶の後、講

第1回 開講式・製作

師の根岸恵美子先生より「楽しく元気に！」とお話がありました。

学級長や会計などがそれぞれ今後の抱負を語った後、今年度の年間計画表の説明がされました。

開講式終了後、第1回のお母さんと一緒教室が開かれ、テーマは製作「それいけアンパンマン・ロケット作り」が行われました。

アンパンマンのお

楽しい体験がたくさん!!

お母さんと一緒教室



方のコップを輪ゴムを付けたコップの中に合わせて差し込み手を離すと上のコップが勢いよく飛び出すようになっていきます。子どもたちはお面をかぶり、紙コップロケットを飛ばし、みんな満足そうな表情をしていました。早くお友達ができるといいですね!

第2回 リトミック

9月18日(金)は交流ホールで「楽しく体を動かそうリトミック・ダンス」です。

2回目で慣れたようで、始まる前から子どもたちはホール内を元気にかけ回っていました。

根岸先生のかげ声と手拍子で、朝の挨拶です。今回は4月から7月生まれのお



▲ 音楽に合わせて踊る女の子

誕生会もあり、誕生日だった3人の子どもに「好きな食べ物は何色が好き?」などインタビューすると小声ですがちゃんと答えていました。

休憩を入れながら約1時間、音楽に合わせて体操やダンスなど、親子一緒に体を思いっきり動かしました。

いっぱい動いた後はお母さんの膝の上に座って、先生の絵本の読み聞かせをじっくり聞いていました。

お母さんから離れない子、自由に動き回る子、さまざまですが、これからの成長が楽しみです。

第3回
どんぐり拾い
マラカス作り

第3回は10月2日(金)に親子6組がどんぐり拾いとマラカス作りを体験しました。笠懸公民館のこどもお部屋で先生と一緒に歌って遊んだ後、マラカス作りです。まずはペットボトルに色紙をちぎって入れます。お部屋の中を元気に走り回っていた子ども、すっかり落ち着き、楽しそうにペットボトルに色紙を詰めていました。その後、裏庭に出てどんぐり拾いをしました。



▲ どちらのどんぐりがいいかな

青く澄みきつた空、秋とは思えない程、陽射しが強く、お母さんと子どもたちの額には汗が光っています。新型コロナウイルスで自粛が続く中、お母さんと子どもたちの元気な笑顔は、まるでそのウィルスを吹き飛ばすかのように心まで和みます。

大きなどんぐりの木の下で、ペットボトルで作ったマラカスの音は気持ち良く青空の中に響いていました。



▲ たくさんどんぐり拾ったよ

各事業の概要が決まる

利用者の会 理事会

笠懸公民館利用者の会第3回理事会が9月29日(火)に開かれ、このコロナ禍でどのようにしたら各事業が開催できるのか検討されました。

まず利用者懇談会は、1月下旬の週末の午後開催することが決定されました。これまでは夜間に開催されていましたが、昨年の参加者から昼間の方が参加しやすいとの声があり、今年度は昼間に開催することになりました。

いこいの広場は、11月15日(日)14時から交流ホールで「カブアフラ」のステージ発表が決定されました。今後の開催について担当理事は「ロビーを利用してたくさんの方が集い、鑑賞してほしい思いからこの事業をスタートし回を重ねてきたが、コロナ禍でたくさんの方が集うのは難しい。今後どのようにしたら良いのか悩んでいる」と話していま

した。

公民館大掃除は、12月13日(日)に開催します。今回は新型コロナウイルスの感染対策で屋外を中心に掃除を行い、屋内については12月を大掃除月間として利用サークルにいつもより丁寧な掃除をお願いすることになりました。



▲ 昨年度の大掃除

市民講座の中止が決定

第3回運営委員会

第3回市民講座運営委員会が9月10日(木)に開催されました。

今回の会議は令和2年度市民講座の開催の可否について協議しました。

このコロナ禍で群馬県内の感染者が増加していることもあり、やむなく今年度は中止とすることを決定しました。

今年度、中止となった講

座は

- ・ 防災講座 『命を守った後の行動』
- ・ 防犯講座 『詐欺に遭わない方法』
- ・ 公開講座 『音楽を通しての人生の貯蓄』

で来年度の講座へ持ち越されることになりました。

身近なとても良い講座です。来年度の開催できることを期待したいと思います。



▲ 作品に見入る来場者たち

サンデークラブ（園田清会長）によるプラモデル展示会が9月26日（土）27日（日）に開催されました。新型コロナウイルスの影響で、ふるさとギャラリーを会場とした今年度初めての展示イベントです。
今回のテーマは「アオシマと1/72」。

精巧な作品が並ぶ

プラモデル展示会

9月30日（水）笠懸公民館において令和2年度みどり市公民館運営審議会（公運審）第1回笠懸部会が開催されました。
公運審では、委員全員による全体会議のほかに、各公民館の課題をきめ細やかに審議するため、笠懸・大間々・東に各部会を設置しています。
はじめに正副部会長の選

きめ細かな審議を 公運審笠懸部会

出が行われ、部会長に加藤工太郎さん、副部会長に上山利夫さんが選出されました。
次に報告事項として、中山笠懸公民館長より今年度の公民館運営状況の説明があり、市民講座や文化祭など多くの事業が新型コロナウイルスの影響により中止となったことが報告されました。また例年、年明けに開催される、みどり市公民

館大会について、感染防止対策をとり実施する方向で検討していると説明がありました。公民館活動の発展に努めることを目的とするこの大会は、ぜひ前向きに取り組んで欲しいと思います。

協議事項では、3公民館が合同で開催する3館合同事業の内容について話し合われました。委員からは、鳥や花や木など自然の観察をしながら鹿田山フットパスを散策する案が出され、公運審の全体会議で提案することになりました。

プラモデルメーカーのアオシマと1/72スケール製品を中心に会員の力作が揃えられました。戦艦や戦闘機、装甲車などの塗装から開閉扉の細部まで再現された作品は見事。ほかにも人気のガンダムなどのロボットや自動車などの作品が展示され、来場者は写真を撮ったり製作者の説明コメントを読んだりして楽しんでいました。
昨年は台風で中止となり、

12月13日(日)
午前9:30~10:30
午前9時より受付
1団体1名程度

公民館 大掃除

日頃からお世話になっている公民館。みんなでお掃除しましょう。

今回は新型コロナ対策として屋外清掃を中心に行います
竹ぼうき、軍手などを持参ください
小雨決行とします（荒天時は中止です）
※荒天時の中止判断は各自でお願いいたします
※不明な点がある場合は、公民館までお問合せください

【新型コロナ対策への御協力をお願いします】
・マスクの着用
・来館前の検温
・健康状態申告書の提出 など

主催：みどり市笠懸公民館
主管：みどり市笠懸公民館利用者の会
問合せ：みどり市笠懸公民館
電話（76）2211



▲ 1/72スケールの戦闘機作品

2年ぶりの今回は新型コロナウイルスの影響のなか来場者は少なめでした。それでもステイホームで製作により集中できたという作品は素晴らしいものばかり。こんなときだからこそ、もの作りに没頭できる趣味もいいなと思える展示会でした。サンデークラブは会員が15人で毎月1回、作品を持ち寄り鑑賞や情報交換をしているそうです。
園田会長は「最近はずっとプラモデルを作る話を聞きます」と話していました。指先をキーボードやコントローラーだけに使うのはもったいない気がします。子どもだけとは限りませんが、ヴァーチャルとリアル両方で使うとより想像力が増すのではないのでしょうか。

みどり市初の記念切手

オリジナルフレーム切手贈呈式

9月15日(火)みどり市役所笠懸庁舎において、オリジナルフレーム切手の贈呈式が行われました。このフレーム切手は、みどり市が東京2020パラリンピックの香港ポッチャチームのホストタウンになったことを記念し、作成されたものです。

贈呈式には日本郵便東部地区連絡会から茂木統括局長らが出席し、須藤市長へオリジナルフレーム切手が手渡されました。

フレームにはみどり市東町出身の星野富弘氏の『たんぼ』が大きく描かれ、10枚の切手には「みどモス」やみどり市と香港の観光地が選ばれています。

須藤市長は挨拶で「合併して15年を迎えるが記念切手の発行は初めて。1年の延期をチャンスと捉え、ポッチャの普及に積極的に取り組んでいます」と話して



▲ フレーム切手を持つ茂木統括局長と須藤市長

いました。オリジナルフレーム切手は9月30日からみどり市・桐生市内の各郵便局、10月13日からみどり市教育委員会社会教育課、みどり市民体育館、富弘美術館で販売されています。販売価格は1シートに84円切手が10枚で1330円です。

規模を縮小し開催

みどり市戦没者追悼式

新型コロナウイルスの影響で様々なイベントが中止となっている中、9月29日(火)あすかホール大間々館において、みどり市戦没者追悼式が開催されました。

感染防止対策として、例年よりも規模を縮小し、みどり市遺族の会が15人、来賓が15人の計30人で式が執り行われました。

須藤市長は「終戦から75年の年月が過ぎ去り節目の年にあたる。戦後生まれの人口が8割を超え、戦争を知らない世代が多くなり、戦争の記憶が薄れているという声がある中、日本が辿った歴史を繰り返し学び、平和に思いをなすことは極めて重要である」と式辞を述べました。

その後、参加者の献花が行われました。

代表謝辞としてみどり市遺族の会の星野会長は「行事や式典が中止・延期とな

っている時に、この式の開催を判断していただき感謝申し上げます」と述べました。式は厳粛な雰囲気の中で閉式しました。



▲ 献花を行う石井教育長

コラム豆電球



「浦島太郎はその後どうなった？」

竜宮城へ行った浦島太郎は乙姫様からもらった玉手箱を開けたとたんに白髪頭のおじいさんになっちゃいました。実は浦島太郎が竜宮城へ滞在している間に700年もの時が経過してしまいました。ところで、浦島太郎はその後どうなったのか聞いたことがない。しかし、「御伽草子(オトギゾウシ)」にはその後がしっかりと書かれている。それによれば、浦島太郎は鶴に変身して大空へ

飛び立ち、故郷を出て中国にあるとされている想像上の山、蓬萊山(ホウライサン)にたどり着き、そこで仙人となつて亀と添い遂げたそうだがなみに、その亀というのは乙姫様の化身とか700年間遊んで暮らしたあげく、乙姫様とまた暮らせるとは、なんと幸せなつらやましいヤツだ。その後、浦島太郎は再び丹後の国へ戻り、亀とともに夫婦の明神となつた、という民間伝承もあるようだ。浦島太郎の話は最後がなんだかすっきりしなかったが、鶴亀のおめでたい話で終わって、まさに「めでたしめでたし」。



▲ 祖父と稲刈りを体験する男子

令和2年度「岩宿の里米 つこクラブ」開講式が10月3日(土)に岩宿の里公園内古代米水田で行われました。例年このイベントは1年を通して古代米の種まきから収穫までの農作業や民俗的な行事を体験できる内容ですが、今年度は新型コロナウイルスの影響で稲刈りからの開始となりました。第1回目の当日は親子など9人が参加し、「古代米

古代米の稲刈りを体験 岩宿の里米つこクラブ

を栽培する会」のボランティアが育てた古代米の稲刈りとはげ掛けをした後、芋煮や古代米のおにぎりが振るまわれました。また昭和30年代まで使われていた大八車に刈った稲を乗せ、子どもたちが引く場面も見られました。

祖父と一緒に参加した相生小1年の男の子は「楽しかった!」と話してくれました。稲刈りはもちろんで

すが、子どもたちは田んぼにいるイナゴやカエルを観察しながら作業に励んでいました。今後は古代米の脱穀やサトイモの収穫などが予定されています。



▲ 追加メニューの案内看板

10月6日(火)から笠懸公民館内にある「喫茶ペチャクチャ」に新メニューが追加されました。追加されたのは、ワッフル(2個)とジュース(アップル・オレンジ)です。各品とも価格は250円です。来館した際はぜひ、「喫茶ペチャクチャ」に立ち寄ってみてください。【営業時間】火く土曜日 午前10時〜午後3時30分

新メニュー追加 喫茶ペチャクチャ

笠懸公民館主催教室

つまみ細工教室 参加者募集



つまみ細工とは…

江戸時代から伝わる技法で、布地を正方形に小さく切り、それを折りたたんで組み合わせることにより、花や鳥の文様をつくる伝統工芸です。和服に合う髪飾りなどとして使用できます。

- ◇日 時 令和2年12月3日(木)
【午前の部】10時~12時 【午後の部】13時~15時
- ◇場 所 笠懸公民館 1階 美術工芸室
- ◇内 容 つまみ細工制作
- ◇定 員 各部ともに12名(先着順)
- ◇参加費 1人1,000円(材料費)
※当日は汚れてもいいハンドタオルを持参ください。(ポンドを拭き取るために使用します)
- ◇対 象 みどり市在住・在勤・在学者
- ◇申込期間 令和2年10月31日(土)~11月20日(金) 午前9時~午後5時(月曜休館)
※キャンセルは11月20日(金)まで受付可能。それ以降は返金いたしかねます。
- ◇申込方法 参加費を添えて笠懸公民館窓口で申し込む ※おつりのないようお願いします
- ◇問合せ先 みどり市笠懸公民館 TEL0277-76-2211



地域からのたより

四区文化祭

今年で第6回目となる笠懸町第四区文化祭が、10月3日(土)4日(日)に同区地区公民館で開催されました。

今年は新型コロナウイルスの影響で周囲が自粛ムードの中で開催が危ぶまれていましたが、実行委員会で対策を徹底し開催することが決定しました。

当日、会場には写真、パ

もの作り教室

九区

笠懸町第九区地区公民館で、9月9日から5回にわたり、九区婦人会による「もの作りを楽しむ教室」が開催され、約20人の参加者が集まりました。

新型コロナウイルスで区民講座が中止になり「何か

ツチワーク、土器、短歌等70作品が展示され、過去に出展されたことがない新規の作品としてケーナ(南米発祥の縦笛)、尺八、切り絵が飾られ、来場者の目を引いていました。

恒例である地域再発見の特設コーナーは「長寿院」がテーマになっており、住職に展示資料の提供をしていただきました。資料を見ると、今まで曖昧だった長寿院の生い立ちやいわれを

やりたいね」という声があり、新型コロナウイルス対策を万全に行われました。グループに分かれ今、流行のコケ玉、エプロン、布製エコバック、折紙などそれぞれ楽しんでいました。今までは、気軽に質問していたことも感染防止のため距離を置き、各自説明書をよく読んで気を付けていました。



▲ 完成したコケ玉



▲ 作品の解説を受ける来場者

参加者の皆さんは笑顔で少しのおしゃべりをして楽しい時間を過ごしていました。

知ることができました。新型コロナウイルスの影響で出展数、来場者数の減少が心配されましたが、2日目に区民グラウンドゴルフ大会が行われたことも相まって、昨年と同様で大成功でした。

第125回

いこいの広場

出演団体

「カプアフラ」

(フラダンスサークル)

令和2年11月15日(土)

14時から 交流ホール



マスクの着用、来館前の検温など新型コロナウイルス感染対策にご理解とご協力をお願いします。



みなさんからの

投稿を募集します

身のまわりの出来事や日々感じていること、公民館に関するご意見や感想など、なんでもお気軽にお寄せください。

◇本文(400字以内)

氏名、住所、電話番号を明記

防災を考える①

「備えあれば憂いなし」

「天災は忘れたころにやってくる」と言うのは昔の話で、現在は「忘れる前に想定を超えてやってくる」と考えるべきである。昨年の台風や、ここ数年で九州北部、西日本など、大規模水害は各地で発生し、30年以内に70%の確率で起こると言われる首都直下地震に南海トラフ地震、火山活動も活発で、こう考えると

◇しめきり 毎月10日

◇宛先 笠懸公民館

みどり市笠懸町阿左美1

581の1

TEL(76)2211

FAX(76)2836

Eメール kounikan@

city.midori.gunma.jp

原稿は、郵送・ファックス・メールなどご都合のよい方法で提出ください。

※紙面の都合により掲載できない場合があります。予めご了承ください。

何だかとてもネガティブな話になるが防災を考える上では、とても重要なのがネガティブ思考。自身の身に起こりうるあらゆる災害を自虐的なまで考え、備えることは悪いことではない。いざ本

当に災害が起ってしまつた時にポジティブ思考に切り替え行動するために「備えあれば憂いなし」これは昔も今も変わらない、防災は命を守ること。備えましょう。

お邪魔しま〜す♪

サークル

紹介③②



今回お邪魔したのは、書道のサークル「書の光」です。発足して約12年。

行書、楷書、ペン習字、また半紙や条幅紙などみなさんさまざまに書いています。

清書した作品を先生に添削してもらい、家でも練習するそうです。希望者は年2回の上級試験にもチャレンジ。

毎年文化協会の展示会があるのですが、今年は新型コロナウィルスの影響で中

止とのこと、残念ですね。

会員募集中!

初心者歓迎!

【代表】小新堂未仔子さん

【連絡先】0277

(76) 5078

【会員数】12人

(男性4人、女性8人)

【活動日】毎週金曜日

10時~12時

【会費】3000円/月



▲ 真剣な表情で練習

登場して みませんか?

皆さんの団体・サークルをかさかけ公民館だよりで紹介してみませんか。編集協力員が取材に伺います。掲載希望の団体・サークルは笠懸公民館までご連絡ください。

(活動内容等によっては掲載できない場合があります)

【問合せ先】 笠懸公民館
0277(76)2211



笠懸短歌サークル 九月例会より

断捨離をしつつ手に取る古本を新刊のごと寝床に持ち込む

人の名が思ひ出せずしてもどかしく老いてますます物忘れする

身を守るフェースシールド顔につけやっとなまるカラオケの会

二度咲きの亡母の植ゑたるブラシの木生れしひ孫に微笑むごとく

新総理の笑みを素直に肯へず時待つべしとわれを諫むる

加齢とはときに寂しも後輩のおだいじなさいを素直に聞きて



上村 征子

橋内 文夫

久保田茂子

近藤ふさ子

関口 定夫

平山 勇

投稿

みどり市スケッチ vol.2

「三角点」 萩 芳岳

趣味で山歩きをしています。自然の四季折々移ろう光景は心を和ませてくれます。また登った人へのご褒美でしょうか、自然の醸し出す色彩に絶句するかも。

ところで山の頂上付近で石柱を見かけたことがあるでしょう。これは三角点といい、「三角測量に用いる際に経度、緯度、標高の基準になる点である」と記されています。

三角点には一等三角点から五等三角点まであり、日本国の地形図（地図）を作成するのに重要な役割を果たしています。（現在はGPS併用）

笠懸地域には私の知るところでは三角点が埋設された山が3カ所あります。琴平山は三等三角点で標高196m、三角点名は「山寺山」です。地元の古老の話によれば、この地域は古くは山寺と呼んでいたとか。

次に清水新沼の近くの道帰り山と呼んでいる山は、四等三角点で標高235m、三角点名は「吹上」です。三つ目の西鹿田の天神山は三等三角点で標高174m、三角点名は「天神山」です。こうして、山を歩くのに三角点探しなどちょっとした工夫を加えると山歩きも楽しくなりますね。



▲ 袈裟丸山の三角点

四季の会 九月句会



朝顔の花数かぞふ孫とをり
秋色のフェルト帽買ふ一日かな
秋晴や野越へ山越へ軽井沢
秋海棠かぜの谷なる大古刹
岩塩で新米むすび娘に供ふ
秋あかね編隊飛行の大田圃
玉眼で睨む仏像秋の寺
十三塚を埋むる如く彼岸花
新米を炊き仏に供ふ夕餉かな
秋茄子そろそろ出荷終はりけり
流し目で吾を見てをり秋の猫
早朝のイチジク泥棒鳥の群れ
実家より届きし文と今年米
独り居の狭庭に虫の集きをり
まどろみの手中に納む秋の猫
彼岸花あぜを彩る母の墓
生き残り掛けてじっくり秋蝸牛
丹精の盆栽秋の御礼肥
コロナ禍や人も漫ろな秋彼岸
秋一日イベント満載ケアハウス
バイオリン音色寂しく秋の夜
取りどりの袖接ぐ秋縫ふ手提げ
秋の夜せんまい躍るオルゴール
秋の雨びつしより濡れて猫帰宅
花茗荷つむにはをしひ狭庭かな
犬二匹かいなに抱へ秋の雨
コンビニで靴下かへる露の秋
北上を越へて新米届きをり
秋の蜂同じ栖に暮しをり
石仏を取りまくよほに彼岸花
鎌を持つ児らの稲刈り扇状地
レコーディングの緊張ほぐす秋の虫
コスモスを抱へ登るや夫の墓

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|----|----|---|---|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|---|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
| 金 | 宇野 | 石原 | 新羅 | 韓 | 童 | 金井 | 村田 | 須田 | 糸井 | 村田 | 横倉 | 小此木 | 徳田 | 糸井 | 吉田 | 冠 | 川岸 | 小林 | 山本 | 梶沢 | 津久井 | 東宮 | 佐藤 | 多田 | 金井 | 窪田 | 中谷 | 高野 | 糸井 | 小林 | 中谷 | 前原 | |
| 光 | 勘 | 青 | 光 | 百 | 鳥 | 漢 | 紅 | 仙 | 梅 | 小 | 雅 | 和 | 夕 | 初 | 和 | 二 | 星 | 華 | 草 | 春 | 春 | 水 | 春 | 小 | 冬 | 光 | 劍 | 幸 | 光 | 佳 | 狐 | 邦 | 紫 |
| 月 | 大 | 蓮 | 海 | 日 | 海 | 江 | 蘭 | 寿 | 光 | 町 | 音 | 音 | 子 | 音 | 義 | 郎 | 漢 | 笑 | 秋 | 蘭 | 禪 | 水 | 春 | 春 | 薔 | 順 | 邦 | 壽 | 詢 | 一 | 女 | 蘭 | |

ちよこ二息



人は世につれ、歌につれという言葉があるように、その時代の世情を反映しているものだが、その曲を聴くと、懐かしくなり、その時の場面が浮かぶことはないだろうか。嬉しい時や楽しい時、辛い時や悲しい時に聞いている曲。音楽は音を楽しむことで心のサプリメントになる場合がある。辛くとも、悲しくとも、楽しめるツールのひとつでもある。

今の世の中、新型コロナウイルスの影響でさまざまなイベントは中止になり、感染拡大防止と経済回復の難しい両立で、辛く厳しい時代でもある。あと何年か経って「あん時は大変だったなあ」と、〇〇さんだ歌に元気をもらえる日が来ることを願おうと思う。

(KAN)